



自民党 責任政党!!

令和4年(2022)11月13日発行



京都市会議員団ニュース

■発行人／橋村芳和

■編集委員／森田守

〒604-8571 京都市中京区河原町御池

TEL.075(222)3718~23

FAX.075(257)3091

http://jimin-kyoto.jp/



来年度予算要望を実施

令和3年度決算は

447億円上回る 収支改善

行財政改革計画を

京都市においては、行財政改革計画策定時、将来の借金返済のために積み立てている公債償還基金が令和6年度に枯渇する見込まれていました。今回の決算で計画を447億円上回る収支改善となり、令和7年度の公債償還基金残高は必達目標1000億円を大幅に上回る1400億円以上を確保

できる見込みとなりました。我々、自由民主党京都市議員団は、行財政改革計画の着実な実行、持続可能な財政運営を確立しつつ、福祉、子育て支援、教育、安心安全、文化、環境、地域コミュニティなど京都の魅力が未来に継承させていくために、令和5年度予算に対する要望を提出しました。

今回の要望について

昨年に引き続き、新型コロナウイルス対応、また行財政改革計画集中期間であることを踏まえ、要望項目を厳選しました。(以下、主要要望項目)

環境政策局

●新たに始めるプラスチック製品分別については市民に分かりやすく周知すること。

行財政局

●公契約基本条例の理念を踏まえ、た取組を一層推進し、本市の産業の活性化にも資する発注に努めること。

総合企画局

●京都刑務所、京都拘置所、京都運輸支局をはじめとした国有地の有効活用を進めること。

文化市民局

●スポーツ施設の整備・改修については、積極的に民間活力を導入し、効率的・効果的な活用を行うこと。

産業観光局

●ポストコロナを見据え、基幹産業の一つである観光においては、市民に共感される施策を構築すること。

保健福祉局

●新型コロナウイルス収束に向け、感染拡大防止対策を一層進め、京都経済回復への取組に努めること。

子ども若者はぐくみ局

●子どもを健やかに生み育てる事ができるよう、子育て世代の負担軽減策等の支援を進めること。

都市計画局

●都市計画マスタープランの推進により、若年層・子育て世代が暮らしやすい住宅の供給、また空き家対策や京町家の保全等に向けても積極的に取り組むこと。

建設局

●激甚化している自然災害等を踏まえ、あらゆる災害に備えた取組を進めるとともに、予算を十分に確保すること。

消防局

●消防局の職員体制の適正化にあたっては、市民の安心と安全の

確保のために、現場の対応力を低下させない取組をすること。

交通局

●持続可能な公共交通の経営に向けて、あらゆる経営改善を実施

地下鉄のフルカラー案内表示

ベンツのはしご車本当に必要?

「京都市営地下鉄の案内表示がフルカラーに」「京都市が消防署にベンツのはしご車配備」との報道記事を受け、市民の皆様から様々なご意見、お声をいただきましたので、前号に続き、市民の方々の疑問にお答えします。

地下鉄丸線各駅のホームに設置している列車案内表示器は、設置から20年以上が経過し老朽化が進む中、部品交換費用に年間約100万円が余分にかかるなど維持管理が難しくなっているため、更新することになりました。

約6億3000万円という多額の事業費を要しますが、お客様の安全性向上の取組は必要不可欠であり、この機会をとらえ、より見やすく、分かりやすい案内表示へ刷新するとともに、聴覚に障害のある方をはじめとしたお客様からのご要望にお応えし、東西線と同様、改札口付近にも列車案内表示器を新設します。これにより、改札口付近でも、

すること。

上下水道局

●上下水道ともに、将来にわたって安全・安心・安定的に利用できるように引き続き老朽管の

取替え事業を計画的に進めること。

教育委員会

●戦後体制からの脱却を図ることができる教育環境を整えること。

新たに列車の発車時刻や文字による運行情報の発信が可能となり、利便性の向上とともに、災害時等における情報発信の強化を図ります。

左京消防署のはしご車については、配置から17年と使用期限を迎え、市民の安心安全を最優先するという理由から今回更新されました。1回目の入札では、国内メーカー1社が入札の意思を示していましたが、見積価格が2億円を越え、予定価格(145,557,180円)に見合わなかったため入札辞退となりました。2回目の入札では、メルセデスベンツの車両を使用したローゼンバウアー社のはしご車が、予定価格を下回る、144,999,800円で落札されました。

今回の財源は、緊急防災・減災事



左京第2消防隊に配備された新型はしご車

財政再建へ市民目線で説明を

徹底した効率化と税増収 財政再生団体への転落を絶対に防ぐべし

山科区

富きくお議員

で、持続可能な行財政を確立するためどう取り組むか伺います。

■富きくお議員（質問） 一般会計の歳入1兆519億円、歳出1兆589億円と翌年度への繰越金を合わせて収支は85億円の赤字。「特別の財源対策」で4億円の黒字を確保。コロナ禍と財政危機の二つの危機に直面する年でしたが、将来世代への負担の先送りで購入している状況が続いており、将来「財政再生団体」の可能性も示され市民の不安も増大しています。市長自らが市民目線に立ち丁寧に理解が得られるよう説明すべき

■門川大作市長（答弁） 高い水準の福祉・子育て支援の施策を維持するため公債償還基金の取崩しなどで収支の穴埋めを続けてきましたが、昨年「行財政改革計画」を策定し、職員数の削減など行政の効率化を徹底し、市税収入や地方交付税も増え収支が改善しました。今後も市民の皆様にご負担をお掛けしますが、説明責任を果たしながら全庁あげて改革と成長戦略を進めてまいります。

■門川大作市長（答弁） 高い水準の福祉・子育て支援の施策を維持するため公債償還基金の取崩しなどで収支の穴埋めを続けてきましたが、昨年「行財政改革計画」を策定し、職員数の削減など行政の効率化を徹底し、市税収入や地方交付税も増え収支が改善しました。今後も市民の皆様にご負担をお掛けしますが、説明責任を果たしながら全庁あげて改革と成長戦略を進めてまいります。

いよう、経営努力により運賃改定を回避できないでしょうか？市民の足を守り続けるための経営見直しを伺います。

■門川大作市長（答弁） 感染状況に大きく影響を受け先行きが見通せず、今後も車両や設備に多額の投資が必要な上、燃料費の高騰など課題が山積みですが、運賃改定は最後の手段で、あらゆる経営健全化を推進し、市バス・地下鉄を守り抜きます。

国や府と連携して 物価高騰対策注力

■富きくお議員（質問） 政府は追加の物価対策として住民税非課税世帯への5万円の特

付金やガソリン・小麦粉などの値上げを抑える対策を決定しましたが、「地方創生臨時交付金」などを有効活用した物価高騰対策を本市はどう講じてゆくのかわかります。

■門川大作市長（答弁） 臨時交付金を生活者支援や厳しい経営状況の中小企業への幅広い支援に、国や府とも連携しスピード感をもって取り組んでまいります。

高瀬川周辺の魅力向上へ

護岸改修と水辺環境整備 地域の歴史を紹介し幅広く寄付を募る

下京区

下村あきら議員

■下村あきら議員（質問） 高瀬川は菊浜学区の地域コミュニティを形成する大切な財産。事業を進めるにあたっては、

地元の意見をお聞き頂き、地域の繋がりがや愛着がより深められるよう取り組んでいただきたい。また、今後の都市基盤整備の財源確保のためには、千年の悠久の歴史を持つ京都の道路・橋・川などの都市基盤の成り立ちの

トは、老朽化した護岸等を改修し、高瀬川周辺一帯の魅力あふれる水辺環境を整備させる事業です。地域の皆様のご要望を踏まえ、樹木をバランスよく配置するとともに、水辺に触れ合える親水空間を整備し、地域の皆様が交流する場やまちづくりに資するものとなるよう取り組み、令和6年度の整備完了に向け、着実に事業を進めてまいります。また、高瀬川をはじめとした都市基盤整備の財源につきま

しては、下村議員ご指摘のとおり、整備を進める施設等の歴史や成り立ちを分かりやすく紹介し、ふるさと納税をはじめ、幅広い皆様からのご支援をいただけるよう全力で取り組んでまいります。

広域避難場所運用 安心の避難対策を

■下村あきら議員（質問） 広域避難場所については、施設の閉鎖方法や管理者の有無など、それぞれ違いがあり、ま

- 富きくお議員の質問項目●
- 1 令和3年度決算の評価と行財政改革の進捗状況について
- 2 市バス・地下鉄事業決算について
- 3 上下水道事業決算について
- 4 本市における物価高騰対策について

■富きくお議員（質問） 新型コロナウイルスの影響で利用者数は1日あたり20万人、運賃収入は合わせて149億円の減少となり厳しい経営状態が続いています。物価高騰の折これ以上市民生活を圧迫しない

運賃改定を回避し 市民の足を守るべし



多くの市民・府民の足として活躍し続ける地下鉄



高瀬川再整備 六軒橋の北側付近

■谷口一朗建設局長（答弁） 高瀬川プロジェクト

●下村あきら議員の質問項目●

- 1 孤独・孤立対策について
- 2 「DO YOU KYOTO？」の今後の取組について
- 3 広域避難場所の今後の在り方について
- 4 菊浜地域における高瀬川再生プロジェクトについて
- 5 本市の各学校の空調設備の老朽化等に伴う計画的な対応について（要望）
- 6 京都駅東部エリアの今後の活性化について（要望）

た、避難してこられた方に災害情報など必要な情報の提供が求められることから、個々の広域避難場所の運用マニュアルの整備の必要性について、私は、これまでから度々具申してまいりました。今後の広域避難場所の在り方についてお答えください。

■門川大作市長（答弁） 今年度、今後の地震対策につなげるため、最新の科学的知見と耐震性の向上など近年の防災・減災対策の成果を組み入れた地震被害想定を策定することとしており、この新たな想定を踏まえ、必要な広域避難場所の配置や規模、避難支援など、広域避難場所の今後の運用についても検討を深め、関係機関の連携による安心安全な避難対策を講じてまいります。

【代表質問】9月市会（10月3日）

安心安全『子育て環境日本一』
保育料値上げ見送り
施設整備支援制度具体化へ

●南区

棕田隆知議員

■棕田隆知議員（質問）西脇隆俊京都市府知事が『子育て環境日本一』を掲げられております。施設改修施策の充実を京都市にも求めるべきです。また、保育施設の維持管理・施設整備についてお聞かせください。保育料改定は極めて大きな課題であり、できる限

り早く方針を示すべきです。

■門川大作市長（答弁）本市では、保育料を国基準の7割に軽減しています。さらに安心して京都で子育てをしていただくために、令和5年度も保育料は据え置きます。保育施設の維持管理や整備について、今年度中を目途に具体的な方向性をお示ししてまいります。京都市の補助制度については、社会福祉サービスへの支援の在り方に関する検討が実施されており、本市からも保育現場にとって意義ある制度となるよう強く要望してまいります。

北大路駅 来年一月
可動式ホーム設置

■棕田隆知議員（質問）地下鉄について、11年前の11月市会代表質問で可動式ホーム柵計画が具体化し3駅に設置されました。今進められております『北大路駅』での計画についてお答えください。

■棕田隆知議員（質問）地下鉄について、11年前の11月市会代表質問で可動式ホーム柵計画が具体化し3駅に設置されました。今進められております『北大路駅』での計画についてお答えください。



■門川大作市長（答弁）北大路駅の可動式ホーム柵については、視覚に障害のある方の御利用が多いことから、厳しい経営状況の中においても、令和4年度中の設置に向けて取り組んでまいりました。来年1月21日の始発から供用開始できる運びとなりました。

長寿少子化対策
不動産流通再構築

■棕田隆知議員（質問）本市

では地価高騰によって未来世代の住宅確保が困難になっていきます。子どもの成長によって住居が狭くなり、少しでも広い場所を求めて本市から市外に出て行かれることが大きな課題となっております。また反対に、独居になり仕方がなく住み慣れた場所から転居される高齢者がおられます。これらの対策として、高齢者が手放される住宅のリノベーションや中古住宅の融資制度を行うことが有効と考えます。

●棕田隆知議員の質問項目●

- 1 新型コロナウイルスの感染拡大防止について
- 2 コロナ禍における保育をはじめとする子育て支援について
- 3 市民の命と暮らしを守るための行政の体制構築と救急救命について
- 4 交通局における安全対策と敷地活用について
- 5 水道水の更なる有効活用と雨水対策について
- 6 長寿少子化を踏まえた取組について
- 7 九条通以南の高瀬川・須原通改修について（要望）

円滑化する仕組みを構築してまいります。

財政破綻をひとまず回避
通常収支赤字を基金で補填
行財政改革の確実な継続に向け条例制定

平山たかお議員

■平山たかお議員（質問）令和3年度決算は一般会計の収支が4億円の赤字となるものの、基金取崩しなどの財源補填を行う前の通常収支は85億円の赤字決算でした。とは言い、行財政改革計画を上回る

財政運営となり、本市の財政破綻の可能性はほぼ無くなりました。そこで、それらの取組をより確実にするため、条例の制定が必要だと考えますが、いかがでしょうか。

人口減少社会対策
企業誘致・定住促進

■平山たかお議員（質問）都市計画は、何よりも京都市の街としての活力の維持・向上を果たすために策定されるものです。人口減少社会にいか

に立ち向かっていくのか。特に地元

平和教育の充実へ
知覧特攻平和会館

■平山たかお議員（質問）教育福祉委員会の他都市調査で、鹿児島県にある「知覧特攻平和会館」に伺いま

した。当該施設は、青年達が我が国を、そして大切な人を守るためにいかに立ち向かっていったのかということを鮮明に感じさせる施設であり、今日の私たちが存在するのも、先人の皆様お一人おひとりの力があつたのだと認識しなくてはなりません。本市公立校の修学旅行等の行き先の候補地に加えるべきです。平和教育の認識を伺います。

●平山たかお議員の質問項目●

- 1 持続可能な京都市財政について
- 2 京都のまちづくりの展望について
- 3 企業誘致・都市の成長戦略について
- 4 文化庁と連携した文化財保護行政の推進等について
- 5 平和教育の在り方について

■稲田新吾教育長（答弁）「知覧特攻平和会館」をはじめとした戦争体験を通じた学びを大切に、子どもたちが我が国や郷土を愛し、将来に渡って平和な社会を築き生きるために行動できるような平和教育の充実に取り組みでまいります。



知覧特攻平和会館にて平和を考える

地域コミュニティを守ろう

コロナ禍で途絶えかねない絆 幅広い世代が地域活動に参加しやすく

●中京区 津田大三議員

■津田大三議員（質問）京都

では生活に文化が根付いてい
ます。三大祭りや送り火も
生活の中にあり、その担い手
は地域です。コロナ禍で地域
活動は大きく制限されました
しかし、多くの方は祭りや地
蔵盆を楽しみにしています。
子供たちが生き生きと輝いて
いる。その事に携わる。それ
は単に負担ではなく、楽しい
事ではないでしょうか。

コロナ禍の中で、地域コ
ミュニティの維持発展をどの
ようにつづけていくのか伺いま

す。

■門川大作市長（答弁）本市
においてもコロナの影響は大
きく、初めて自治会の加入世
帯数が減少するなど、厳しい
実態が明らかになりました。
ICT、中でも身近なス
マートフォンを活用すること
で、幅広い世代が地域活動に
参加しやすい環境づくりを地
域の実情に応じ進めてまいり
ます。

また、地域で様々な活動さ
れている団体や地域企業、大
学などの幅広い主体と、本市
が共に力を合わせて、多様な
地域の実情に沿った活性化支
援を着実に進め、京都が誇る

- 津田大三議員の質問項目●
- 1 地域活動の在り方について
 - 2 商店街振興について
 - 3 情報リテラシー教育について
 - 4 効果的な少子化対策について

デジタルの恐ろしさ 子達にリテラシーを

■津田大三議員（質問）時代
が大きく変わり、国の施策で
あるギガスクールなどDX化
は現在の教育の中で大変重要
な課題です。

一方でデジタルには怖い面
もあり、その中で一番怖い部
分は「忘れないこと」「死なな
いこと」だと思います。SN
Sの発信はいつまでも残りま
す。

未来に向う子供たちがデジ
タル技術をいかに有効に使え
るようになるのか。また、I
CTがどのような悪影響を及
ぼすのか。大きな意味でのI
CTやDXのリテラシー教育
についての考えを伺います。
■稲田新吾教育長（答弁）社
会のデジタル化が急速に進み
ICT機器の活用なしでは成



マスクを付けて神輿渡御（祇園祭、三若みこし会）

り立たない時代を迎えていま
す。
本市では、GIGAスクー
ル構想の下、情報リテラシー

をはじめ社会的変化を乗り越
える基盤となる生きる力を身
につける取組を進めており、
今年度中に、教育における今

後のICT活用やDXの推進
に向けた指針となる「KYO
TOX教育DXビジョン」を
策定します。

未来を生きる子供たちによ
り一層求められるリテラシー
の育成を図れるよう、学校教
育の充実に努めてまいります。

各区の予算要望の項目

皆さんの
ご意見・ご要望を
お寄せ下さい

〒604-8571
京都市中京区河原町御池
自民党京都市議会議員団
jinins@nifty.com
FAX 2577-3091

<p>●左京区民の皆様の命をお守りする、防災減災対策を強力に推進すること。</p> <p>左京区 たけうち 泰広</p>	<p>●長期間にわたっている後院通無電柱化事業の早期完成。 ●三条通（六軒町一七本松）の歩道拡幅を確実に進めること。</p> <p>中京区 津田 大三 加藤 昌洋</p>	<p>●東山区を人口減少課題解決地域に選定し、人口減少が具体的に止まる施策展開をすること。</p> <p>東山区 平山 たかお</p>	<p>●外環・新十条通の用途見直しで、工業・準工業地域の拡大を。</p> <p>山科区 富 きくお</p>	<p>●西大路通～八条通の梅小路公園への車道・歩道の再整備。 ●田の字地区エリアなど細街路や路地の自転車事故防止を。</p> <p>下京区 下村 あきら やまざま 子</p>	<p>●南区役所庁舎について、多角的、効率的な計画を行うこと。 ●西大路駅北側完成!!目標の南側バリアフリー化着実推進。</p> <p>南区 椋田 隆知 しももと 京司</p>
--	---	---	---	---	--

<p>●七条通（葛野大路～月読橋）の拡幅整備事業を実施すること。 ●太秦小学校東側の東側歩道の延長整備に取り組むこと。 ●桂川の治水対策について、早期の完全な対策の実現を。</p> <p>右京区 田中 たかのり 森田 守 井上 よしひろ</p>	<p>●新たな交通政策の推進と芸大跡地活用による雇用創出。 ●新交通システムの実現に向けての取組を進めること。</p> <p>西京区 田中 明秀 西村 義直</p>	<p>●JR稲荷駅西側改札口の設置、環境整備に早急に取り組むこと。 ●醍醐コミュニティバスの安定した運用ができる施策を! ●桃山御陵前駅周辺の無電柱化とバリアフリー化の早期完了。</p> <p>伏見区 繁 隆夫 橋村 芳和 みちはた 弘之</p>	<p>●自然災害対策には、山間地道路通行及び通信機器確保が第一。</p> <p>北区 山本 恵一</p>	<p>●京都御苑周辺の転落防止柵設置等の安全対策の継続を。 ●文化庁の移転地として上京区が文化発信拠点となる政策を!!</p> <p>上京区 中村 三之助 寺田 一博</p>
--	--	---	--	---